

2 共通指針

地形改変の抑制

指針

地形の改変を最小限に抑制し、その土地固有の起伏を生かすとともに、大規模な造成等の後には、周辺の景観に調和するように努める

指針のねらい

- ・ 地形は変化に富んだ景観を生み出す重要な要素となるため、大幅な造成等を伴う地形の改変は、最小限にとどめることが望まれます。
- ・ 法面、擁壁が現れる場合にあっても、できる限りその面積を抑える工夫が望まれます。
- ・ 市街地の坂道などの微地形は、その地域固有の視覚的特性（行き先への期待感、視線の集中、開放感など）を持つことから、これを生かし、魅力の創造を図ることが望まれます。
- ・ 樹木の伐採や大規模な造成などを行った場合は、従前の自然景観により近づけるなど、失われた植生などについてできる限り復元に努め、植栽を行うなどの措置に努めることが望まれます。

景観形成事例



自然の地形に大きな改変を加えず、新たな集合住宅を形成している。（矢板市）



2つの宿泊棟を木製デッキでつなぎ、傾斜地をうまく利用している。（宇都宮市）



歩きやすい舗装に沿って、擁壁の面積を抑えて花木を植え、シークエンス景観を演出した市街地の坂。（小山市）

指針

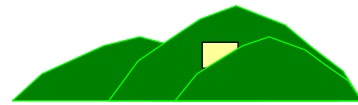
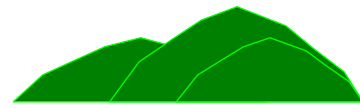
自然がつくる地域の原風景を生かしつつ、山地、丘陵地等の緑の連なりや水系の保全に努め、それらを市街地の背景として生かすように努める

指針のねらい

- ・地域に残る豊かな自然は、その土地固有の原風景を継承するものであり、これらを保全し、いかしていくことが望まれます。
- ・自然地における行為地の選定にあたってはやむを得ない場合を除き、山頂や丘陵地の頂部など、著しく自然景観の連続性を分断するような場所の選定は避けるよう努めることが望まれます。
- ・自然地における行為地の選定にあたっては当該事業地周辺だけのミクロな視点で捉える前に、県域、市町村域のマクロ的な視点で見渡し、市街地の背景となるようなまとまった自然の保全、活用を考えることが重要です。

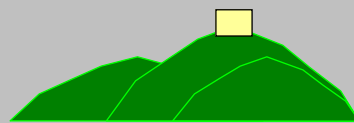
事業選定地等の注意

山地の山頂部や稜線上に大規模な施設を配置すると、山頂部などを切り取ることとなり、建設前の景観を大きく改変することになる。事業地の選定にあたっては、山頂や稜線上への立地をできる限り避け、山地の中腹などを事業地として選定することで、山並みの連続性の分断を避けることができる。

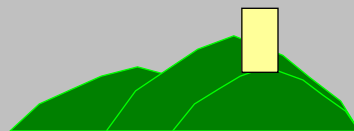


配慮が望まれる例

山頂部への立地



稜線を遮る立地・規模



2 共通指針

都市と自然のつながり

指針

都市と自然との景観における有機的なつながりに配慮する

指針のねらい

- ・市街地から自然景観地に至る、都市と自然の境目にあっては、緩やかな景観の変遷をたどるよう、有機的な景観の連続性に配慮し、不調和な色彩、素材、意匠や形態等によって、周辺景観に対し突然異質な空間が現れることのないよう努めることが望まれます。
- ・本県における多くの地域では、田園や民家による集落、鎮守の森等によって形成される農村景観の広がりが見受けられ、地域固有の景観を受け継ぐ重要なものとして、こうした景観を尊重した景観づくりが望まれます。

景観形成事例



農山村固有の、古くから伝わる棚田がつくる魅力的な景観。(茂木町)



地域のシンボルである鎮守の森は、水田の広がりアクセントを与えている。(芳賀町)



那須山地の山並みを背景に、農地と集落が広がる。(黒磯市)

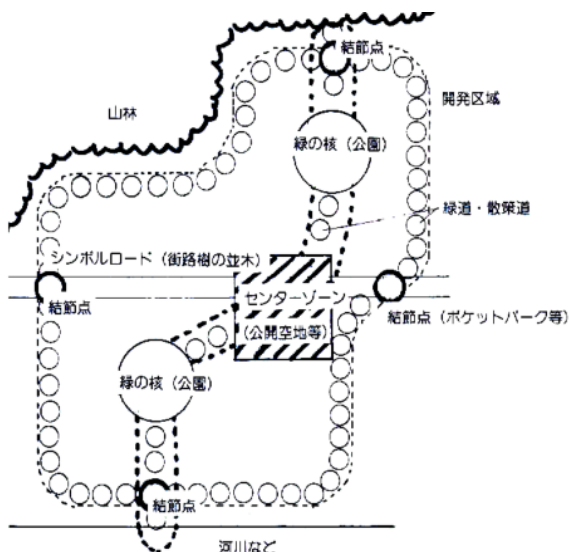
指針

緑地及び水辺の拡充に努めるとともに、既存の緑と水とを互いに結びつけることで、緑のネットワーク及び自然に親しめる空間の創出に努める

指針のねらい

- ・うるおいが失われがちな市街地においては、周辺の自然を引き込み、あるいは市街地から自然にふれやすく、つながりを持つよう、例えば、施設内の緑や街路樹、身近な水路や河川等を連続させることによって、都市と自然をつなぐ軸線を形成するなどの工夫が望まれます。
- ・公共事業等では、道路緑化、河川緑化、屋上緑化などにより、少しずつでも緑を創出し、市街地の快適環境創出に寄与していくことが望まれます。
- ・公共事業等によって、身近な緑地、水辺などの自然をさらに拡充し、暮らしの中で県民が自然にふれ、散策やスポーツなど様々なレクリエーション利用に資する空間の創出に努めることが望まれます。

公共空間のネットワークのイメージ



景観形成事例



市街地にほど近い河川敷では、花畑広場と四阿を設け、自然とのふれあいを高めている。(小山市)



市街地内の河川沿いにテラスを整備し、自然の水に接する場を設けている。(宇都宮市)



河川沿いを走るサイクリングコースは、都市と自然を結ぶネットワークを担う。(宇都宮市)

2 共通指針

歴史、文化の継承

指針

都市の成り立ち、歴史及び文化を捉え、過剰な演出とならないよう配慮しながら、街並みの中にその地域の歴史及び文化を生かすように努める

指針のねらい

- ・当該事業地及び周辺の自然・風土、生活・産業、歴史・文化、都市構造の成り立ちなど様々な地域の特性を、多方面から掘り起こし、その地域や場所にふさわしいよう施設デザインなどに取り入れる工夫が望まれます。
- ・施設デザインの個性化を図るあまり、歴史文化等の過度な演出により、周辺景観に対する不調和や違和感を与えるものとならないよう、注意が望まれます。
- ・伝えるべき地域の歴史が形として失われている場合、事業を通じて、その記憶の再現と継承に努めることが望まれます。

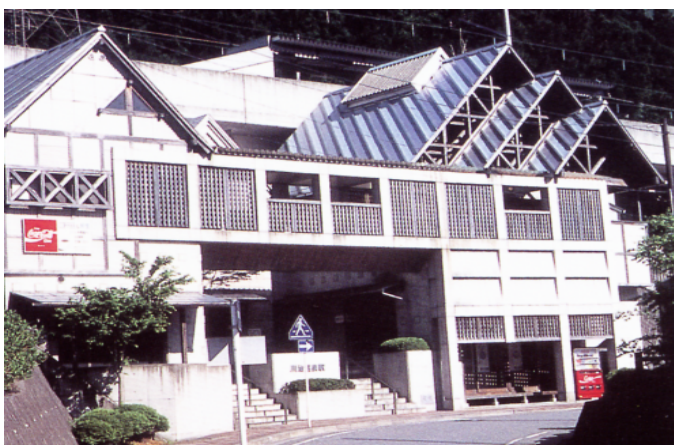
景観形成事例



かつて、あちこちに見受けられた水車の記憶を、新たな形で再現、継承を図っている。(河内町)



昔ながらの民家の表情をまちなみの中に生かしている。(真岡町)



歴史風土を取り入れたデザインによる、コミュニティ施設等を併設した駅舎。(藤原町)

指針

地域の骨格を形成する景観資源を保全し、及び生かすように努める

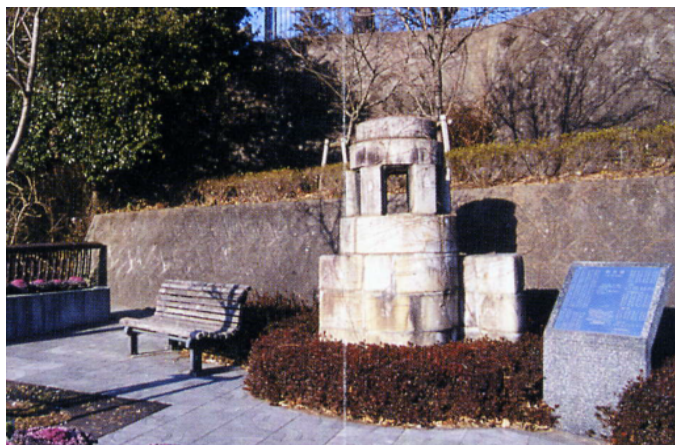
指針のねらい

- ・景観的に重要な歴史的建造物、土木遺産などは、地域のランドマークとして可能な限り保全、あるいは復元し、観光や身近な生活にもふれやすいよう活用することが望まれます。

景観形成事例



歴史的建造物の周辺は、石畳の舗装がなされ、落ち着いた雰囲気演出している。(足利市)



架け替え前の橋梁における親柱を、橋詰広場にモニュメントとして保存し、歴史を今に伝えている。(小山市)



芭蕉の句に詠まれた柳。参道には、季節の花々が植えられ、大切にされている。(那須町)

2 共通指針

地域イメージの育成と創出

指針

地域イメージを印象づけるとともに、
活気のある街並みの創出に努める

指針のねらい

- ・ 地域の玄関口となる駅前整備や中心商業地などにおいて、メリハリのない(地域の個性に乏しい)市街地が続く場合にあっては、ランドマークとなるシンボリックな建築物やシンボルロード、モニュメントやサインなどによって、地域イメージを来街者にも強く印象づけ、賑わいを先導することも考えられます。

景観形成事例



シンプルな円筒形の連絡橋でつながれた、地域の顔となる再開発ビル。(小山市)



玄関口となる駅前広場と、これに続くシンボリックな並木。(黒磯市)



セットバック空間を生かした駅前再開発によるオープンカフェの賑わい。(東京都渋谷区)

指針

必要に応じ、公共施設の造形的な工夫に努め、景観を損ねるおそれのある要素にあっては、目立たせないように努める

指針のねらい

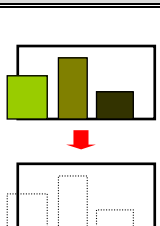
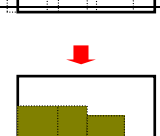
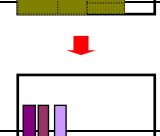
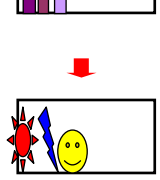
- ・状況に応じて、施設の造形的工夫によって、景観のアクセントとして積極的に見せることも重要ですが、その場合も、過剰な装飾や、安易なデザイン表現とならないよう注意が必要です。
- ・設備や擁壁、プラント類など、機能上やむを得ず、造形的工夫が難しく、景観を損ねかねない要素が現れるケースも考えられますが、そうした要素も、植栽によって隠蔽したり、小規模なものなら低彩度、低明度の色彩とするなど、目立たなくする様々な工夫が望まれます。

景観形成事例



装飾を一切廃したシンプルな公衆便所（左）とサインは、敷地内の点景となるまでに昇華されたデザインとなっている。（馬頭町）

デザイン工夫の考え方

	修景の手法	修景例
	除く / 隠す unnecessary elements are removed or hidden, or greenery and other facilities are used to hide them, making the landscape clear and the main role of the landscape clear.	<ul style="list-style-type: none"> ・外から見えない位置に設置する。（電柱の地中化、駐車場の地下化等） ・設備等のシステム自体を見直し、 unnecessary elements are removed. ・植栽で隠す。 ・二次的なファサード（建物と一体的な塀、列柱、フレーム等）で隠す。
	整理する elements are simplified, giving a sense of order. At this time, benches and signs are combined, and space can be used abundantly.	<ul style="list-style-type: none"> ・規則的な配置とする。 ・数を減らす。サイズを抑える。 ・複合化（照明+車止め、サイン+配電盤等） ・色彩の同化（建物の色彩と同系色を採用等）
	見せる elements are simplified and the quality of the design is improved, making the landscape an accent.	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセントカラーの使用。 ・洗練されたデザインの導入。
	必要以上のデザインは避ける unnecessary decorative design that ignores the function or scale of the element, stands out from the surroundings, and may be avoided.	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の物産や動植物などを、直截に模した表現を避ける。 ・機能などと無関係な、安易な装飾や形態の導入を避ける。 ・周辺と不調和な、高彩度の色彩や素材の使用を避ける。

2 共通指針

良好な隣接事業のデザイン継承

指針

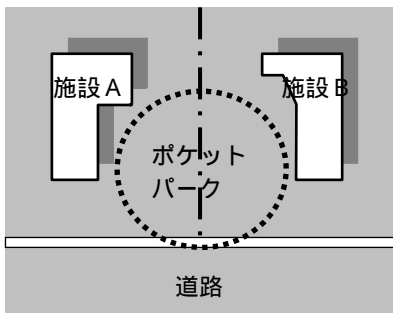
これまで行った景観形成に関する配慮を、隣接する周辺事業等に生かすように努める

指針のねらい

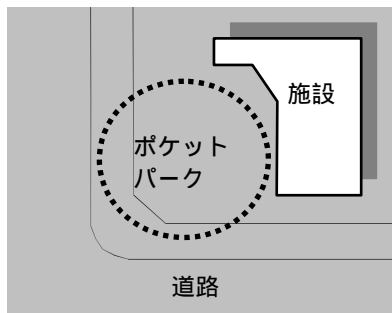
- ・ 景観形成への取り組みを振り返り、配慮した点や問題点を明らかにしておくとともに、周辺事業において生かせるものについては、それを伝えるよう努めることが望まれます。

連続性を高める境界のデザイン

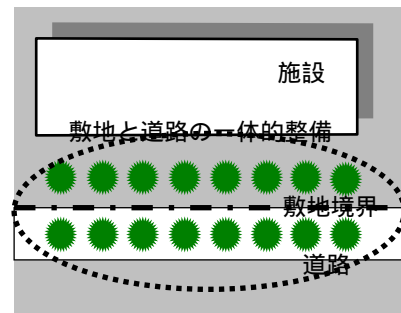
管理者が異なる場合であっても、予めデザインを調整し、協調させることで、一体感のある豊かな空間づくりを目指すことが望まれる。



隣接する施設どうし協力し、一体的な広場空間を創出する。



敷地と歩道の段差を無くし、舗装材などを合わせるなどによって、道路に連続する、広がりある空間を確保する。



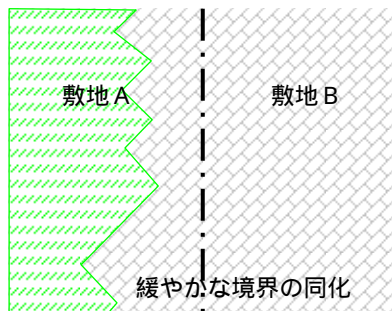
塀や柵を避け、敷地と歩道の街路樹を合わせたり、舗装材を統一することなどにより、道路と一体的な空間を確保する。

舗装などの境界

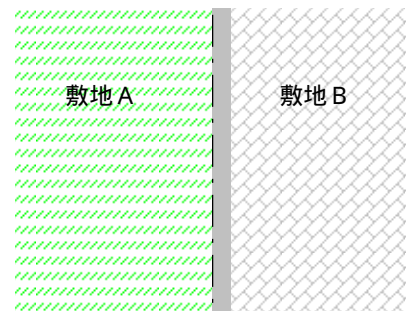
舗装などの境目にあっては、同一の素材を使用したり、緩やかに変化させることで、2つの空間を同化させ、連続性のある空間を演出できる。また、必要に応じ、使用する素材などに別の要素を加え、境界を際立たせることによって、空間のアクセントをつくることもできる。



素材や色彩を合わせることで、空間を同化させ、一体的な空間を創出する。



装材や色彩を徐々に変化させ、緩やかな同化により、自然な連続性のある空間を演出する。



完全に異なる素材や色彩等で見切り線を付け、境界を際立たせることにより、空間のアクセントをつくる。

配慮が望まれる事例



道路や公開空地の舗装デザインがバラバラで、デザインの調整やこれまでの整備に対する配慮がなされていない。(県外事例)

指針

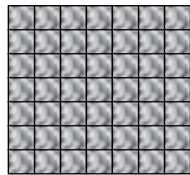
補修、修繕の際には、設計当初のデザインを継承し、又はより良い改善に努める

指針のねらい

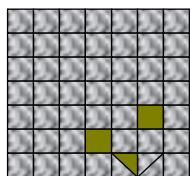
- ・補修、修繕などの際には、設計当初のデザインに基づく、素材や製品等の使用を基本とし、やむを得ない場合でも、違和感のないよう工夫に努めることが望まれます。
- ・設計当初において景観的配慮に欠けていたことがあれば、よりよい改善を図るよう、努めることが望まれます。

補修、修繕の考え方（例：舗装材）

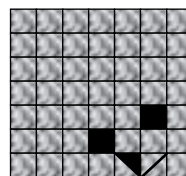
設計当初のデザイン



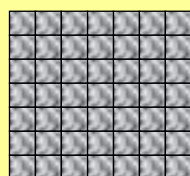
老朽化による舗装の剥がれや割れ



アスファルトなどで、修繕 = 比較的良好に見受けられるが、これはあくまで応急処置



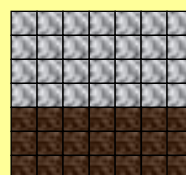
設計当初の舗装材に



設計当初の製品が手に入らないなど



よりよい、新たなデザインに



配慮が望まれる事例



剥がれた舗装材の応急処置として、アスファルトで補修しているが、設計当初のデザインの継承、またはより良い改善に努めたい。（県外事例）